要旨

試験委託者

環境省

表 題

Triton(R) X·100 のオオミジンコ (Daphnia magna) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

EDI00003

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験 および繁殖試験」(1984 年)に準拠して実施した。

1)被験物質 : Triton(R) X-100

2) 暴露方式 : 止水式

3) 供試生物 : オオミジンコ (Daphnia magna)

4) 暴露期間 : 48 時間

5) 試験濃度(設定値): 対照区、4.6, 10, 22, 46, 100 mg/L、公比; 2.2

6) 試験液量 : 100 mL/容器7) 連数 : 4 容器/試験区

8) 供試生物数: 20 頭/試験区(5 頭/容器)

9) 試験温度 : 20±1℃

10) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗

11) 分析法 : HPLC 法

<u>結</u> 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質濃度の測定値で設定値の±20%を超えるものがなかったため、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC50): 55 mg/L(95%信頼区間:46~66 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi) : 22 mg/L 100%阻害最低濃度(EiC100) : 100 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC50): 14 mg/L(95%信頼区間:11~17 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi) : 4.6 mg/L

100%阻害最低濃度(EiC100): 46 mg/L